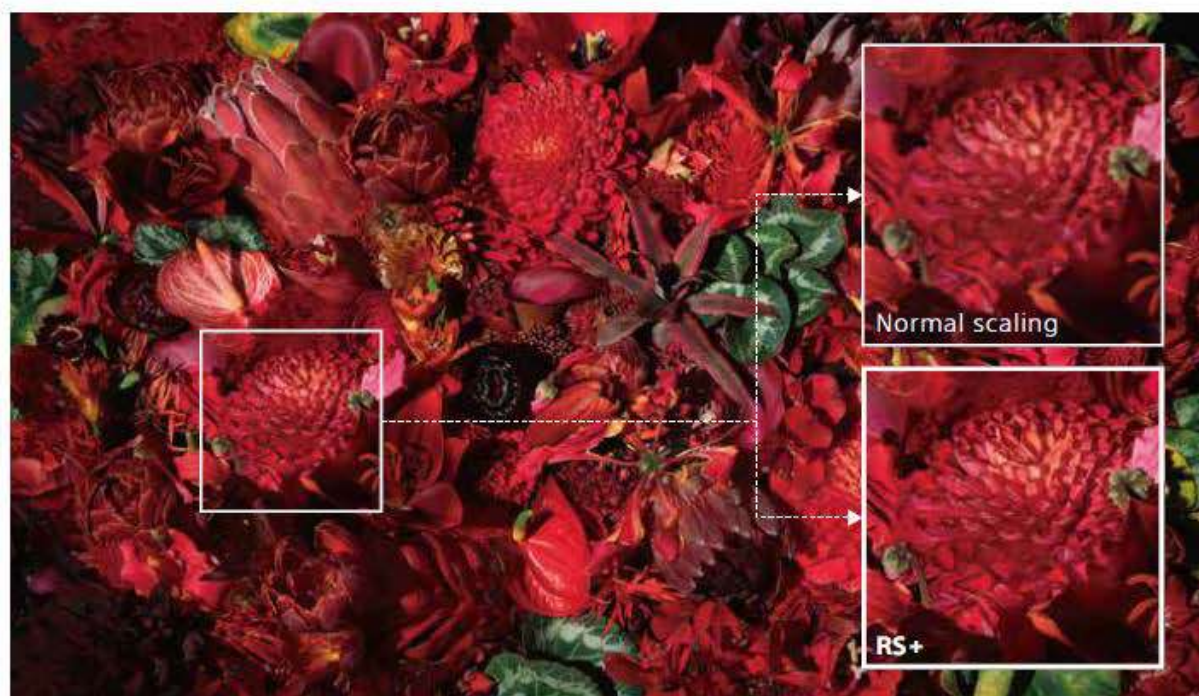


4K・8K 高画質ソリューション

RS+™



そのコンテンツを 圧倒的に美しく アップグレード

既に完成しているマスターも、これから制作するコンテンツも。
最終工程で、美しい高解像度／高精細映像に仕上げます。

SD⇔HD、2K⇔4K⇔8K、60p、120Pにも対応

ソニーPCLが独自に開発する技術を使用した、アップスケーリングサービスです。
さまざまな解像度、フレームレートに対応しています。

コンテンツに合わせた、最適なワークフローを構築

コンテンツの演出意図やターゲットとなるデバイスに合わせ、専任の技術者がパラメータのチューニングを実施。
最適な仕上がりを実現します。また、効果を最大限に発揮するためのワークフロー構築や、
複数デバイスでの色再現をかなえるカラーマッチングにも対応します。

RS+の特徴

- ① エッジがすっきり
- ② テクスチャの再現がよい
- ③ ノイズをコントロール(ジャギー軽減)



Normal Scaling



RS+



Normal Scaling



RS+

RS+ワークフロー

Pre-Process Scaling

False Color Reduction
(雑色軽減)

ATCC
(階調補正)

High Mid Band Pass
(周波数帯域制限)

Combing Reduction
(縋形ノイズ軽減)

Inverse Telecine
(逆ブルダウン)

Field Blending
(インターレースのマージ)

Blur
(平滑化・ぼかし)

Scaling

Original Algorithm
(超解像技術)

Scaler
(各種一般的なアルゴリズムも内包)

Post-Process

Juggy Reduction
(シャギー軽減)

Anime CG Remaster
(リングング軽減)

Add Noise
(ノイズ付加)

Other Our Service

PixelShake®
PixelShake®EX
(デバンド/アンバンド)

SBMV

De-Noise
(デノイズ)

Sony PCL Color Management System

PixelShake®

バンディングノイズを編集工程で改善する2種類の独自技術です。

PixelShake® 10bit素材を8bitで表示する際の、デバイスに起因するバンディングノイズをリアルタイムで軽減します



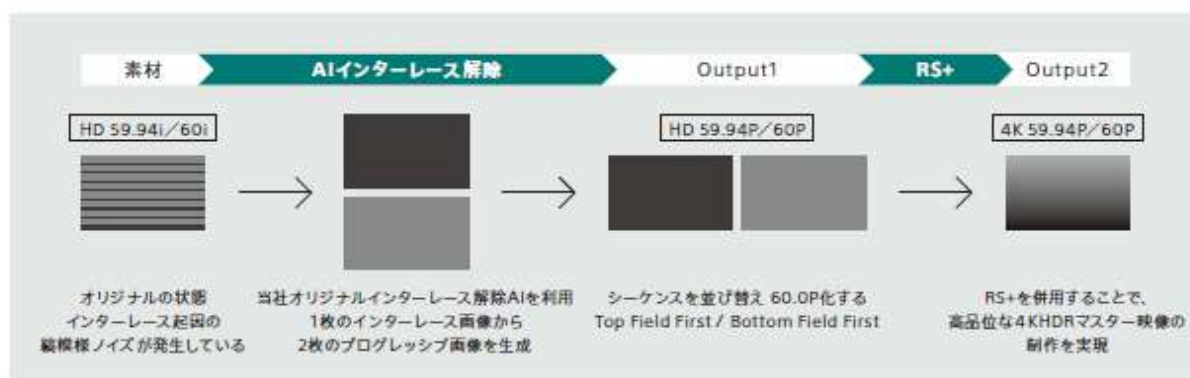
PixelShake®EX コンテンツに起因する素材のバンディングノイズを軽減します



AIを活用した 高品位なi/p変換技術 ※参考画像

インターレース素材 (59.94i/60i) を、高品位なプログレッシブ映像へ変換します。

複数のアルゴリズムを組み合わせたソニーPCLオリジナルの技術を学習したAIが、インターレースを解除し、滑らかな60p映像を実現します。



オリジナル素材

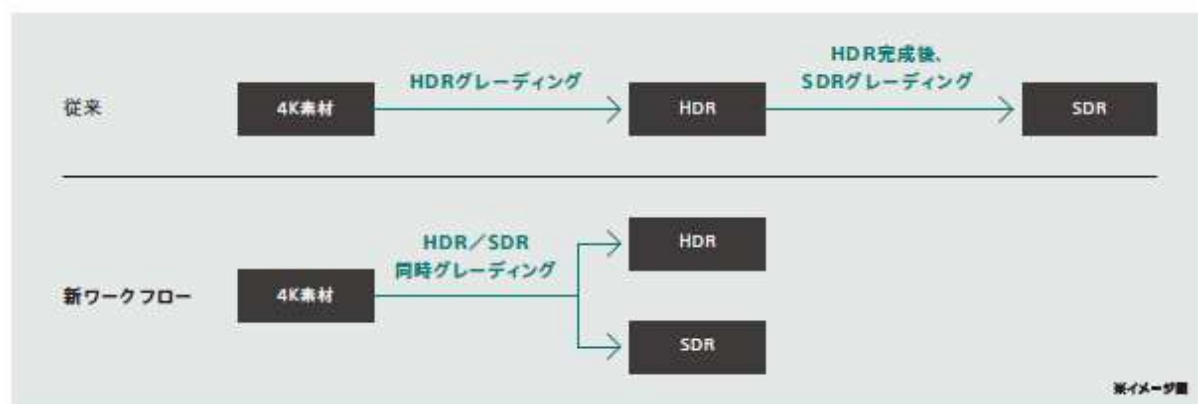


プログレッシブ変換後の素材

HDR/SDR Hybrid Grading

4K HDR/SDR素材の同時カラーグレーディングを実現。

従来に比べ、よりクリエイティビティを高めながら、時間を効率的に使うことができます。



Luminous Tone Mapping™

“制作者意図を損なわない”4K放送用マスターの制作を実現する独自技術。

それぞれの特徴をいかしたダイナミックレンジの相互変換を高品位に実現します。

主な特徴

- ① HDRで表現できるハイライト階調のSDR上での表現の調整
- ② 放送規格に合わせた変更に応じて発生するSDRマスターの画質変化を改善
- ③ HDR⇄SDR いずれからの変換にも対応

利用シーン

- ・ HLG規格の4Kマスター制作に
- ・ SDR/HDR いずれの規格でも演出意図を的確に再現します
- ・ SDR素材のHDR化、HDR素材のSDR化など

※Pkei/ShakeはソニーPCLの登録商標です。
※“ソニー”および“Sony”はソニー株式会社の登録商標です。

Sony PCL Inc. | ソニーPCL株式会社
クリエイティブ部門 ビジネスプロモーション部
〒141-0021 東京都品川区上大崎2-13-17 目黒東急ビル TEL:03-5792-9424
技術部門 制作技術部
〒141-0031 東京都品川区西五反田3-6-2 TEL:03-3492-9740



www.sonypcl.jp